

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7						12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ															12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプライアンスマニュアルを作成し全社員に研修を実施。行動規範により汚職・贈収賄の禁止を方針として徹底している。																		16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプライアンスマニュアルを作成し全社員に研修を実施。行動規範により不正競争行為に関与しない方針を徹底している。																			16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	コンプライアンスマニュアルを作成し全社員に研修を実施。行動規範により知的財産の保護の方針を徹底している。										8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	「個人情報保護規程」「特定個人情報保護規程」を定め、社内に情報の取扱いについて周知し、徹底を図っている。																				16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																					16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引基本契約書に当該条文を入れ、取引先との対話を通じ確認、活動を行っている。					5					8			10		12	13	14	15	16	17	
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001認証取得済み 法令順守・規格要求を仕組みに落とし込み活動をしている。			3.9											12.4							
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001認証取得済み 法令順守・規格要求を仕組みに落とし込み活動をしている。 全社目標として品質向上を計数目標に置き換え、取り組んでいる。													9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	顧客要求に応えRoHS対応の鉛レス製品の開発、対応品種の拡大に取り組んでいる。							6								12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	顧客要求に応えRoHS対応の鉛レス製品の開発、対応品種の拡大に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
32	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	社是に「会社の継続的發展と共に社会に貢献する」と定め、雇用の確保・維持と納税による地域貢献を最重要経営目標として事業活動を行っている。				4					9		11	12		14	15		17				
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4								11			14	15		17			
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	外注先、仕入先は対応できるものは極力近隣の企業と取引するよう努めている。									8	9		11	12	13							
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社是は名刺大にカード化し、全員に配布するとともに、朝礼等で全員唱和し、社是を確認している。また、経営目標は毎期、職場に掲示し、全社員が確認できるようにしている。									8	9									17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスマニュアルを作成し全社員に研修を実施。コンプライアンス委員会、内部通報体制などコンプライアンス遵守体制を構築している。																			16		
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	総務部門が担当し、ISO事務局と協働で対応する体制となっている。																				16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	コンプライアンスマニュアルを作成しステークホルダーとの関係について全社員への周知を図るとともに、自社の事業活動の影響把握とともに、適切な対応に努めている。																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ISOマニュアルにリスク報告書・リスクマップによる経営課題抽出を規定し、毎期同手法により経営目標を定め、実現に向け活動している。																				16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																					16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画書(BCP)および付属する危機管理マニュアル、新型インフルエンザ・コロナ対応マニュアル等を制定し、社内に周知している。											9		11		13	13.1				16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	選抜研修等により後継者候補の選定と育成の仕組みを構築し、次世代への承継を意識した経営を行っている。										8	9									17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）